

校訓 自立 親和 協力

教育目標 21世紀を生きぬく 心豊かでたくましい 生徒の育成

目指す学校の姿 生徒一人ひとりが自分らしさを発揮して、長所をさらに伸ばせる学校

長崎市南部に位置する旧三和町の唯一の中学校であった三和中学校は、平成の大合併に伴い平成17年に「長崎市立三和中学校」と改名しました。校区内にはそれぞれの特徴を持つ4つの小学校があります。それぞれの学び舎で学んできた子どもたちが、三和中学校で共に学び合う中で、大きく成長していきます。

目指す学校の姿 「生徒一人一人が自分らしさを発揮して、長所をさらに伸ばせる学校」
合い言葉とキーワード 中学校は大人になるための学校
「我慢」 「笑顔」 「努力する力」

義務教育のまとめである中学校の3年間で、「大人になるための最後の準備期間」と捉え、「優しく厳しく」育てていきます。

将来のことを考えると、場合によっては厳しく接することが「真の優しさ」であると考え、社会で通用する人を育てていきます。

豊かな環境、素直で優しい生徒たち、熱心で協力的な保護者・地域とともに、存分に教育活動を実践できるのが三和中学校です。

